

## 図書館員のひみつの本棚 第179回

今月は「しりとり」の絵本です。

『しりとり』

安野 光雅／さく・え 福音館書店 2021年 ¥900(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児★★★ 小低学年★★★ 小中学年★★☆ 小高学年☆☆☆ 中学生☆☆☆

高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

美しい絵で「しりとり」が楽しめる絵本です。

最初のページにある16の絵の中から1つを選んで「しりとり」が始まります。選んだ絵と「しりとり」ができる絵を次のページから探していき、最後のページまでつながったら「ん」でお終いです。つながらない時は、最初のページに戻って「しりとり」が続きます。

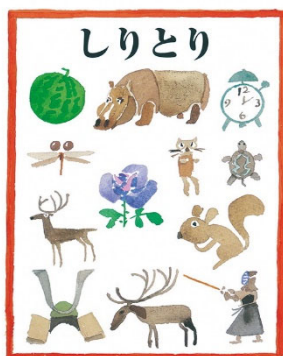
「ぬすびとはぎ」など、子どもにはあまりなじみのない言葉(絵の横に名前が書いてあるので知らなくてもそれが何かはわかります)もでてきますが、美しい絵と新しく知る言葉の響きが「しりとり」をさらに楽しくしてくれます。

1人でも、みんなでも楽しめる絵本です。

<子どもに手渡す時のポイント>

雑誌「こどものとも」2018年6月号として最初出版されました。その折り込み付録「えほんのたのしみ」では、編集部だよりでチーム戦もお勧めされています。

著者の安野光雅氏は2020年12月24日に残念ながらお亡くなりになりました。著者は国際的な子どもの本の賞である国際アンデルセン賞他、たくさんの賞を受賞し、たくさんの美しい子どもの本を遺してくれています。もし、この本が気に入った子がいたら、著者の他の本もぜひ手渡してみてください。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

発行：福岡市教育委員会 総合図書館 図書サービス課

電話：092-852-0639

FAX：092-852-0801